

第 1 回 2011 年 9 月 24 日 (土)

## 灘区の幼稚園の歴史

矢野 日出子 (神戸親和女子大学教授)

神戸市で明治 20 年に幼稚園が生まれて以来 120 数年が経つ。当時裕福な幼児しか通えなかった幼稚園であるが、今ではほとんどの幼児が就学前教育として幼稚園や保育園(所)に通っている。しかし、現場で保育に携わってきた私自身、“幼稚園とは?”と改めて聞かれると分からないことだらけである。そこで「灘区の幼稚園の歴史」を考えると同時に、もう少し視野を広げ、幼稚園を始めたというドイツの教育哲学者「フレーベル」や神戸市の幼稚園教育の始まりについても知りたいと思い、世界の幼稚園の始まり → 日本の幼稚園の始まり → 神戸の幼稚園の始まり → 灘区の幼稚園の始まり と順を追って考えていくことにする。

### 1 幼稚園の歴史

#### 1) 幼稚園のはじまり

ドイツの教育家“フレッドリッヒ・フレーベル”がチューリンゲン州バード・ブランケンブルグにて、1840 年 6 月 28 日に始めた。今夏、フレーベル博物館を訪ねたが、日本とは風習も文化も習慣も異なるドイツの小さな静かな町にて幼稚園教育が始まったのか、と感慨深いものがあった。当時の日本はどのような状態だったのかと歴史を紐解くと 1853 年にアメリカからペリーが黒船で来航し、開国を要求するまで鎖国をしていた状態であった。

日本での幼稚園のはじまりは 1876 年<M9>東京女子師範学校(東京高等女子師範学校を経て現お茶の水女子大学)幼稚園(官立幼稚園)である。

1872 年<M5>には福沢諭吉が『学問ノススメ』を著したり 1879 年には「教育令」が制定されたり、教育の大切さが謳われて開国の息吹にあふれた時代であった。

#### 2) 神戸市の幼稚園のはじまり

神戸市では 1887 年<M20>私立兵庫幼稚園と私立神戸幼稚園において幼稚園教育が始まった。当時、幼稚園は裕福な家庭の子女が行くところで高価な縮緬の着物を着て通園していたため「ちりめん幼稚園」を呼ばれていた。数年後には、私立頌栄幼稚園・私立御影幼稚園・私立善隣幼稚園が設立されている。設立者が私立であるのは地元の有志の尽力で開園したり、キリスト教会が母体の幼稚園であったりしたからだ。

神戸市における幼稚園教育で特記すべきは、アメリカの宣教師であったアニー・L・ハウ女史が保育界に与えた功績である。彼女は 1887 年に来日し、キリスト教的使命感とフレーベル主義の教育観でもって「頌栄保母伝習所」や頌栄幼稚園を設立した。同時に、日本初の福祉的幼稚園である善隣幼稚園を設立したタムソン女史とも親交が厚く、JKU(日本幼稚園連盟)を設立し、人材育成にも情熱を注いだ。神戸市においてもこの時期すでに居留地があり、西洋の影響を受けたことがうかがえる。

#### 3) 灘区の幼稚園のはじまり

灘区においては 1905 年<M38>ランバス記念幼稚園が開設されている。ランバスとは関西学

院やパルモア学院を創立したウォルター・ラッセル・ランバスのことで、今、王子動物園の西南角に神戸文学館として保存されているのが関西学院の発祥地である。

以後、1920年〈T9〉には、町立西郷幼稚園が西郷小学校の一部を使用して開園、1928年〈S3〉には西灘村立西灘幼稚園も開園され、両園とも1929年には神戸市に移管され地元の支援を受けながら発展していった。

## 2 社会を反映する幼稚園

### 1) 大正末から昭和初期

T15年に「幼稚園令」が公布された。S2には「アメリカ人形歓迎会」が神戸市保育会主催で開催されたり、幼児用観察絵本である「キンダーブック」が創刊されたりと、幼稚園教育の重要性がようやく一般社会に認識され始めた時期である。しかし、少しずつ戦争の暗い影が幼稚園をも襲っていく。

### 2) 戦争の傷跡

1945年〈S20〉の神戸大空襲で被害を受け、西灘幼稚園は廃園、西郷幼稚園は休園となった。しかし、翌1946年〈S21〉には西郷幼稚園が再開された。当時市内で再開された幼稚園が5園あった。

### 3) 戦後のベビーブーム

灘区内ではいわゆる“団塊の世代”が卒園年齢に達した時に幼稚園が増えている。それでも幼稚園に入園していない幼児も数多くいた。

1950年〈S25〉稗田小学校の5教室をもって神戸市立稗田幼稚園が開園された。また、1967年には廃園となっていた西郷幼稚園が神戸市立西灘小学校の併設園として再開された。区内の私立幼稚園も次々と開園された。

### 4) 幼児数の減少と「阪神・淡路大震災」

かねてよりの幼児数の減少により、1984年〈S59〉西灘幼稚園が休園となった。また、H7年1月17日未明に起こった阪神・淡路大震災により神戸市内の幼稚園も減少し、1999年〈H11〉には西郷幼稚園と稗田幼稚園を閉園し、西郷幼稚園のあった場所に「灘すずかけ幼稚園」が2年保育を実施することとなって開園された。

以上のように大まかではあるが、灘区内の幼稚園もその時どきの社会情勢を反映し発展してきている。園数においても幼児数においても公立幼稚園を上回る私立幼稚園については、資料がなく残念であるが、灘区の幼稚園教育に果たした役割は大きい。これからも大切に育てられるべき幼児が幸せであることを願い、幼稚園がますます発展していくことを願っている。